

令和 2年度 事務事業評価シート

[令和元年度事後評価]

整理番号	62	
部 局 名	市民部	所 属 名
事務事業名	00841 スポーツ推進委員設置事業	所 属 長
		記 入 者
		足立 寿通
		牧野 淳

< 1. 基本事項 >

総合計画の位置付け	区分	コード	名 称	根 拠 法令等	スポーツ基本法、天津市スポーツ推進委員に関する規則 大津市スポーツ推進計画
	方針	02	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り		
	政策	04	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします		
	施策	01	スポーツの普及・振興		
	視点	01	生涯スポーツの普及・振興		
重事	01	生涯スポーツの推進	関連する個別計画		

関連事業	コード	事務事業名称	コード	所属名称

予算事業	会計	枠	事業種別	予算事業名	始期・終期
	一般会計	管理	評価対象事業	スポーツ推進委員設置費	

事業の概要
 スポーツ推進のための事業実施に係る連絡調整、並びに住民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行う「大津市スポーツ推進委員」を委嘱している。地域でのスポーツ指導やスポーツイベントの中心的な存在（コーディネーター）として活動するため、研修会などを開催し委員の資質向上を図っている。

運営方法 直営 指定管理者 民間委託 出資団体委託 補助金交付 その他 ()

< 2. 事業分析 > PLAN

目的 (何のために)	地域における生涯スポーツ振興のために
対象 (何又は誰を)	社会体育関係者（スポーツ推進委員等）を対象として
手段 (どのようなやり方で)	各種研修会への派遣や社会体育指導者研修会、毎月1回の定例会を開催し
成果 (どのような状態にするのか)	社会体育関係者の資質を向上し、住民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行うためスポーツコーディネーターを養成する。

< 3. 経費 > DO

		平成29年度 決算額(千円)	平成30年度 決算額(千円)	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 見込額(千円)	備 考
直接経費 A		4,262	4,027	4,159	4,476	4,396	
人件費 B		3,034	2,050	2,075	3,735	3,735	
事業費合計 A+B		7,296	6,077	6,234	8,211	8,131	
事業費の内訳	国	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	7,296	6,077	6,234	8,211	8,131	
職員数 (人)		0.37	0.25	0.25	0.45	0.45	
職員数の内訳	正規	0.37	0.25	0.25	0.45	0.45	
	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

< 4. 指標 > DO

		指 標 名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
活動指標	1	スポーツ推進委員及びスポーツ指導員の数	人	目標	46	46	46	46	46	
				実績	44	42	44	-	-	
		定数 スポーツ推進委員46人								
成果指標	1	社会体育指導者研修会の開催	回	目標	2	2	2	1	2	
				実績	2	2	2	-	-	
			社会体育関係者の資質向上を図るため、年2回以上開催							
	2	社会体育指導者研修会への参加率	%	目標	90	90	90	90	90	
実績				65.91	64.2	67	-	-		
		参加者/スポーツ推進委員								

<5. 評価> CHECK

事業を取りまく社会環境の状況	近年、スポーツ推進委員の役割は、スポーツ技術の指導その他スポーツに関する指導及び助言のみならず、スポーツ推進のための事業実施に係る連絡調整として、重要性が増してきている。	
これまでの見直しや改善等の経過	スポーツ推進委員の構成については、総合型地域スポーツクラブ、大学、障害者スポーツ団体、プロスポーツチームからの推薦に加え、一般市民からの公募を行うなど、幅広い分野から参画をいただいている。	
項目別評価	評価	評価理由
妥当性 (実施主体又は手段は妥当か)	<input checked="" type="checkbox"/> A. 妥当である <input type="checkbox"/> B. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> D. 妥当ではない	スポーツ推進委員は、スポーツ基本法の規定により、市が委嘱している。
有効性 (事業分析の「成果」欄に記載の成果は上がっているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A. 上がっている <input type="checkbox"/> B. やや上がっている <input type="checkbox"/> C. あまり上がっていない <input type="checkbox"/> D. 上がっていない	障害者スポーツなどの研修を実施することで、スポーツ推進委員の資質向上を図っている。また、各地域でのスポーツイベントの企画運営や地域へ出張型体力測定を行うなど地域のスポーツコーディネーターの役割を担っている。
効率性 (事業手法は効率的であるか。)	<input checked="" type="checkbox"/> A. 高い <input type="checkbox"/> B. やや高い <input type="checkbox"/> C. やや低い <input type="checkbox"/> D. 低い	「地域いきいき健康マップ」の作成や各種事業の運営、地域へのスポーツ啓発活動に寄与している。
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="checkbox"/> 2. 事業の進め方に改善が必要 <input type="checkbox"/> 3. 事業規模や見直しが必要 <input type="checkbox"/> 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献している <input type="checkbox"/> B. やや貢献している <input type="checkbox"/> C. あまり貢献していない <input type="checkbox"/> D. 貢献していない	地域・大学・行政とのパイプ役だけでなく、体力測定会などの自主事業の展開により、本市における生涯スポーツの普及・推進に大きく貢献している。
---------	--	--

<6. 今後の方向性> ACTION

方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 2. 見直しの上で継続 (<input type="checkbox"/> 2-1. 拡充・重点化 <input type="checkbox"/> 2-2. 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-3. 効率化 <input type="checkbox"/> 2-4. 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 2-5. 統合 <input type="checkbox"/> 2-6. その他) <input type="checkbox"/> 3. 終期の設定 <input type="checkbox"/> 4. 終了() <input type="checkbox"/> 5. 休止 <input type="checkbox"/> 6. 廃止
部局長コメント	<p>スポーツ推進委員は、地域におけるスポーツ技術の指導や助言のみならず、地域のスポーツ活動推進のコーディネーターの役割を担っている。今後より一層地域における生涯スポーツを推進するため、スポーツ推進委員の資質向上のための指導者研修会開催や市民が体を動かすきっかけ作りに繋がる自主事業を拡充できるよう支援していく。</p> <p>公的な社会体育指導者であるスポーツ推進委員は、市民が生涯スポーツ活動を実践するうえで、実技指導や助言を行うなど非常に重要な役割を担っていることから、推進委員の資質向上のための指導者研修会の開催など人材育成に取り組むこと。また出張型の体力測定会やウォーキングマップの活用などスポーツ推進委員会の独自事業も進めていくこと。</p>

<7. 評価分析> ※成果増減率、コスト増減率は対前年度比

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標達成率	指標1	100.00 %	100.00 %	100.00 %
	指標2	73.23 %	71.33 %	74.44 %
成果増減率	指標1	- %	±0.00 %	±0.00 %
	指標2	- %	-2.59 %	+4.36 %
活動単位コスト	指標1	165 千円	144 千円	141 千円
	指標2	0 千円	0 千円	0 千円
成果単位コスト	指標1	3,648 千円	3,038 千円	3,117 千円
	指標2	110 千円	94 千円	93 千円
コスト増減率		- %	-15.59 %	+0.44 %

令和 2年度 事務事業評価シート

[令和元年度事後評価]

整理番号	63		
部 局 名	市民部	所 属 名	市民スポーツ課
事務事業名	01909 まちづくり健歩運動推進事業	所 属 長	足立 寿通
		記 入 者	牧野 淳

< 1. 基本事項 >

総合計画の位置付け	区分	コード	名 称	根 拠 法令等	スポーツ基本法
	方針	02	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人々が集うまちを創り		
	政策	04	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします	関連する個別計画	大津市スポーツ推進計画
	施策	01	スポーツの普及・振興		
	視点	01	生涯スポーツの普及・振興		
重事	01	生涯スポーツの推進			
関連事業	コード	事務事業名称		コード	所属名称
予算事業	会計	枠	事業種別	予算事業名	始期・終期
	一般会計	政策	評価対象事業	まちづくり健歩運動推進事業費	
事業の概要	ウォーキングコースの紹介やウォーキングを活用したイベントの開催などを通じて、市民の健康増進や体力づくりのきっかけを提供し、市民の運動・スポーツ実施率の向上を図る。				
運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> 出資団体委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他（負担金）				

< 2. 事業分析 > PLAN

目的 (何のために)	手軽に取り組めるウォーキングを推進するため
対象 (何又は誰を)	市民を対象として
手段 (どのようなやり方で)	ウォーキングイベントを開催することで
成果 (どのような状態にするのか)	市民の週1回以上のウォーキングを含む運動・スポーツ実施率を65%に引き上げる。

< 3. 経費 > DO

		平成29年度 決算額(千円)	平成30年度 決算額(千円)	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 見込額(千円)	備 考
直接経費 A		1,000	1,000	250	250	250	
人件費 B		164	164	166	166	166	
事業費合計 A+B		1,164	1,164	416	416	416	
事業費の内訳	国	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,164	1,164	416	416	416	
職員数(人)		0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	
職員数の内訳	正規	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	
	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

< 4. 指標 > DO

		指 標 名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標	1	ウォーキングイベントの開催	回数	目標	11	11	1	0	1
				実績	11	11	1	-	-
	ウォーキングイベントの開催回数								
2	ウォーキング参加者数	人	目標	720	1,000	1,000	0	1,000	
			実績	1,529	1,306	989	-	-	
ウォーキングの参加者数									
1	運動・スポーツ実施率	パーセント	目標	65	65	65	65	65	
			実績	48.1	46.7	49.9	-	-	
市民(成人)の週1回以上のウォーキングを含む運動・スポーツ実施率									
2			目標						
			実績						

<5. 評価> CHECK

事業を取りまく社会環境の状況	直近の日本全国のスポーツ実施率は下降傾向がみられる。一方、滋賀県のスポーツ実施率について、平成28年度までは下降傾向だったが、平成30年度からは改善傾向がみられる。	
これまでの見直しや改善等の経過	大津市スポーツ推進計画では市民総スポーツの機会づくりとして、ウォーキングの推進を図る中、「BIWA-TEKU」アプリと連携し、ウォーキングコース情報の紹介・発信を行った。	
項目別評価	評価	評価理由
妥当性 (実施主体又は手段は妥当か)	<input checked="" type="checkbox"/> A. 妥当である <input type="checkbox"/> B. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> D. 妥当ではない	手軽に取り組めるウォーキングを全市的に推進していくことは、市民の運動・スポーツのきっかけ作りに寄与している。
有効性 (事業分析の「成果」欄に記載の成果は上がっているか)	<input type="checkbox"/> A. 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B. やや上がっている <input type="checkbox"/> C. あまり上がっていない <input type="checkbox"/> D. 上がっていない	運動・スポーツ実施率は、今年度は上昇している。
効率性 (事業手法は効率的であるか。)	<input type="checkbox"/> A. 高い <input checked="" type="checkbox"/> B. やや高い <input type="checkbox"/> C. やや低い <input type="checkbox"/> D. 低い	主管する団体等へ事業委託及び実行委員会形式で実施は効率的である。
総合評価	<input type="checkbox"/> 1. 計画どおり事業を進めることが適当 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 事業の進め方に改善が必要 <input type="checkbox"/> 3. 事業規模や見直しが必要 <input type="checkbox"/> 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献している <input type="checkbox"/> B. やや貢献している <input type="checkbox"/> C. あまり貢献していない <input type="checkbox"/> D. 貢献していない	ウォーキングを推進する事で、市民の運動・スポーツのきっかけ作りに貢献している。
---------	--	---

<6. 今後の方向性> ACTION

方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 2. 見直しの上で継続 (<input type="checkbox"/> 2-1. 拡充・重点化 <input type="checkbox"/> 2-2. 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-3. 効率化 <input type="checkbox"/> 2-4. 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 2-5. 統合 <input type="checkbox"/> 2-6. その他) <input type="checkbox"/> 3. 終期の設定 <input type="checkbox"/> 4. 終了 () <input type="checkbox"/> 5. 休止 <input type="checkbox"/> 6. 廃止	本市や各種団体が保有するウォーキングコースなどを活用し、「BIWA-TEKU」アプリと引き続き連携を行い、コース情報の紹介・発信を行っていくことで、市民の運動・スポーツのきっかけ作りを提供していく。
部局長コメント	市民の健康増進、体力づくりのきっかけを創出していくうえで、ウォーキングは気軽に取り組めるスポーツとして定着している。今後は、市民の利用しやすいウォーキングコースの情報発信の手法等について研究するとともに、庁内他部署との連携も密にし、市民の運動意欲を向上させる方法を検討すること。	

<7. 評価分析> ※成果増減率、コスト増減率は対前年度比

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
目標達成率	指標1	74.00 %	71.84 %	76.76 %
	指標2	- %	- %	- %
成果増減率	指標1	- %	-2.91 %	+6.85 %
	指標2	- %	%	%
活動単位コスト	指標1	105 千円	105 千円	416 千円
	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位コスト	指標1	24 千円	24 千円	8 千円
	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増減率	- %	+2.99 %	-66.55 %	

令和 2年度 事務事業評価シート

[令和元年度事後評価]

整理番号	64				
部 局 名	市民部	所 属 名	市民スポーツ課	所 属 長	足立 寿通
事務事業名	00846	国体・オリンピックチャレンジ事業	記 入 者	牧野 淳	

< 1. 基本事項 >

総合計画の位置付け	区分	コード	名 称	根 拠 法令等	スポーツ基本法
	方針	02	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り		
	政策	04	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします	関連する 個別計画	大津市スポーツ推進計画
	施策	01	スポーツの普及・振興		
	視点	02	競技スポーツの推進		
重事	01	子どもの運動・スポーツの推進			

関連事業	コード	事務事業名称	コード	所属名称

予算事業	会計	枠	事業種別	予算事業名	始期・終期
	一般会計	政策	評価対象事業	国体・オリンピックチャレンジ事業費	

事業の概要
令和6年（2024年）の滋賀国スポ・障スポの開催に向け、トップアスリートによる競技教室などを開催することにより、さまざまな運動に触れる機会を増やし、子どもたちの体力向上を図るとともに、競技スポーツの魅力を伝えながら子どもが楽しく体を動かす機会づくりを進める。

運営方法 直営 指定管理者 民間委託 出資団体委託 補助金交付 その他 ()

< 2. 事業分析 > PLAN

目的 (何のために)	子どもたちの運動に触れる機会を増やすために
対象 (何又は誰を)	市内の小学生を対象に
手段 (どのようなやり方で)	トップアスリートによる各種スポーツ教室を開催し、競技スポーツの魅力を伝えることにより
成果 (どのような状態にするのか)	子どもたちのスポーツ意欲や運動能力向上を図る。

< 3. 経費 > DO

		平成29年度 決算額(千円)	平成30年度 決算額(千円)	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 見込額(千円)	備 考
直接経費 A		1,500	1,000	500	0	0	
人件費 B		328	328	332	0	0	
事業費合計 A+B		1,828	1,328	832	0	0	
事業費 の内訳	国	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,828	1,328	832	0	0	
職員数(人)		0.04	0.04	0.04	0.00	0.00	
職員数 の内訳	正規	0.04	0.04	0.04	0.00	0.00	
	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

< 4. 指標 > DO

		指 標 名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標	1	開催教室数	教室	目標	3	3	1	0	0
				実績	3	2	1	-	-
	事業(種目)数			目標					
				実績					
成果指標	1	参加者数	人	目標	1,000	1,000	300	0	0
				実績	346	379	71	-	-
	参加者数合計			目標					
				実績					

令和 2年度 事務事業評価シート

[令和元年度事後評価]

整理番号	65				
部 局 名	市民部	所 属 名	市民スポーツ課	所 属 長	足立 寿通
事務事業名	00837	体育団体等活動助成事業	記 入 者	牧野 淳	

< 1. 基本事項 >

総合計画の位置付け	区分	コード	名 称	根 拠 法令等	スポーツ基本法
	方針	02	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人々が集うまちを創り		
	政策	04	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします	関連する個別計画	大津市スポーツ推進計画
	施策	01	スポーツの普及・振興		
	視点	02	競技スポーツの推進		
重事	02	地域のスポーツ活動の推進			
関連事業	コード	事務事業名称		コード	所属名称
予算事業	会計	枠	事業種別	予算事業名	始期・終期
	一般会計	管理	評価対象事業	体育団体等活動助成金	
事業の概要	生涯にわたり健康で活力ある生活を維持するため、生活にスポーツやレクリエーション活動を取り入れるよう、各種体育団体の活動を支援することにより、生涯スポーツの振興を図る。				
運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> 出資団体委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()				

< 2. 事業分析 > PLAN

目的 (何のために)	各種体育団体によるスポーツ事業が活発に展開されるよう
対象 (何又は誰を)	各種体育団体 (1. 市内36学区体育団体 2. 大津市スポーツ協会 3. 大津市スポーツ少年団 4. 大津市レクリエーション協会 5. 大津市学区体育団体連絡協議会) を対象として
手段 (どのようなやり方で)	運営補助金、事業補助金を交付し、
成果 (どのような状態にするのか)	各種スポーツの振興及び生涯スポーツやレクリエーション事業の普及を通じて健康の保持増進を図る。

< 3. 経費 > DO

		平成29年度 決算額(千円)	平成30年度 決算額(千円)	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 見込額(千円)	備 考
直接経費 A		12,722	13,438	12,082	12,230	12,230	
人件費 B		2,050	2,050	1,909	1,909	1,909	
事業費合計 A+B		14,772	15,488	13,991	14,139	14,139	
事業費の内訳	国	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	14,772	15,488	13,991	14,139	14,139	
職員数(人)		0.25	0.25	0.23	0.23	0.23	
職員数の内訳	正規	0.25	0.25	0.23	0.23	0.23	
	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

< 4. 指標 > DO

		指 標 名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標	1	助成金対象団体	団体	目標	5	5	5	5	5
				実績	5	5	5	-	-
市内36学区体育団体、体育協会、スポーツ少年団、他2団体									
成果指標	1	助成団体活動事業数	事業	目標	375	375	375	120	380
				実績	386	390	435	-	-
対象5団体が実施する事業の合計									
2				目標					
				実績					

令和 2年度 事務事業評価シート

[令和元年度事後評価]

整理番号	66		
部 局 名	市民部	所 属 名	市民スポーツ課
事務事業名	00849 各種全国体育大会等共催負担及び補助事業	所 属 長	足立 寿通
		記 入 者	牧野 淳

< 1. 基本事項 >

総合計画の位置付け	区分	コード	名 称	根 拠 法令等	スポーツ基本法
	方針	02	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人々が集うまちを創り		
	政策	04	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします	関連する 個別計画	大津市スポーツ推進計画
	施策	01	スポーツの普及・振興		
	視点	02	競技スポーツの推進		
重事	02	地域のスポーツ活動の推進			
関連事業	コード	事務事業名称		コード	所属名称
予算事業	会計	枠	事業種別	予算事業名	始期・終期
	一般会計	特定	評価対象事業	各種全国体育大会等共催負担及び補助事業費	
	一般会計	特定	評価対象事業	全国大会開催支援事業費	
事業の概要	市内で開催される各種全国大会等に補助（負担）金を交付し、選手の競技力向上や役員の競技運営力の向上を図るとともに、市民が各種全国大会に接することで、スポーツに対する意義を体感・理解していただく機会とする。また、歴史ある各大会が大津市内で継続して開催していけるよう、競技関係者や市民、市民団体等の理解や協力のもと事業を展開しPR活動にも努めている。				
運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> 出資団体委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他（ ）				

< 2. 事業分析 > PLAN

目的 (何のために)	参加選手の競技力向上、スポーツを直接見る環境の充実や、スポーツを支える人の意識向上、市民へのスポーツ啓発、大津市のスポーツ環境を全国に啓発するために
対象 (何又は誰を)	3月のびわ湖毎日マラソン大会、5月の朝日レガッタ、その他、市内で開催される全国大会等の事業を対象として
手段 (どのようなやり方で)	各実行委員会負担金や補助金を交付し
成果 (どのような状態にするのか)	市民のスポーツ意識の醸成や実施する機運を高めると共に、各大会を世界選手権やオリンピックの選考大会として開催できるよう支援し、併せて大津市の知名度を高める。

< 3. 経費 > DO

		平成29年度 決算額(千円)	平成30年度 決算額(千円)	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 見込額(千円)	備 考
直接経費 A		16,297	26,448	16,630	16,750	16,750	平成29年度より全国大会開催
人件費 B		3,690	4,428	1,909	2,905	2,905	支援事業と統合
事業費合計 A+B		19,987	30,876	18,539	19,655	19,655	
事業費の内訳	国	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	19,987	30,876	18,539	19,655	19,655	
職員数(人)		0.45	0.54	0.23	0.35	0.35	
職員数の内訳	正規	0.45	0.54	0.23	0.35	0.35	
	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

< 4. 指標 > DO

		指 標 名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標	1	負担金、補助金等交付件数	件	目標	13	11	9	3	9
				実績	10	10	6	-	-
	交付している大会件数								
	2			目標					
			実績						
成果指標	1	参加者・参加チーム数	件	目標	4,500	4,500	4,500	1,000	4,500
				実績	7,174	6,583	4,498	-	-
	交付大会への参加者・参加チーム数								
	2			目標					
			実績						

令和 2年度 事務事業評価シート

[令和元年度事後評価]

整理番号	67		
部 局 名	市民部	所 属 名	市民スポーツ課
事務事業名	00851 市民体育大会等開催助成事業	所 属 長	足立 寿通
		記 入 者	牧野 淳

< 1. 基本事項 >

総合計画の位置付け	区分	コード	名 称	根 拠 法令等	スポーツ基本法
	方針	02	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り		
	政策	04	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします	関連する個別計画	大津市スポーツ推進計画
	施策	01	スポーツの普及・振興		
	視点	02	競技スポーツの推進		
重事	02	地域のスポーツ活動の推進			
関連事業	コード	事務事業名称		コード	所属名称
予算事業	会計	枠	事業種別	予算事業名	始期・終期
	一般会計	政策	評価対象事業	市民体育大会等開催助成金	
事業の概要	スポーツの祭典として多数の市民参加がある「市民体育大会（学区対抗・公開一般競技）」を実行委員会を組織し開催している。				
運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理者 <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> 出資団体委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他（負担金）				

< 2. 事業分析 > PLAN

目的 (何のために)	市民の健康・体づくりに対する関心を高めるために
対象 (何又は誰を)	市民を対象として
手段 (どのようなやり方で)	市民体育大会を開催して
成果 (どのような状態にするのか)	市民の体力向上を図る。

< 3. 経費 > DO

		平成29年度 決算額(千円)	平成30年度 決算額(千円)	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 見込額(千円)	備 考
直接経費 A		4,600	3,097	1,500	1,500	1,500	
人件費 B		2,050	656	664	664	664	
事業費合計 A+B		6,650	3,753	2,164	2,164	2,164	
事業費の内訳	国	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	6,650	3,753	2,164	2,164	2,164	
職員数(人)		0.25	0.08	0.08	0.08	0.08	
職員数の内訳	正規	0.25	0.08	0.08	0.08	0.08	
	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

< 4. 指標 > DO

		指 標 名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標	1	大津市民体育大会開催競技種目数	種目	目標	13	11	11	0	11
				実績	15	11	11	-	-
	大運動会（平成29年度で終了）、卓球、バレー、バドミントン他								
2	チャレンジ比良登山大会コース数	コース	目標	4	3	0	0	0	
			実績	3	3	0	-	-	
コース数（平成30年度で終了）									
成果指標	1	大津市民体育大会 参加者数	人	目標	7,000	5,000	5,000	0	5,000
				実績	6,775	3,544	3,526	-	-
	各競技参加者数の合計								
2	チャレンジ比良登山大会 参加者数	人	目標	800	800	0	0	0	
			実績	369	511	0	-	-	
各コース参加者数の合計（平成30年度で終了）									

<5. 評価> CHECK

事業を取りまく社会環境の状況	滋賀県においては、競技力向上基本計画に基づき、滋賀国スポ・障スポ開催に向けて、次世代アスリート発掘育成プロジェクトの「滋賀レイキッズ」や学校や地域団体と連携した強化拠点構築により選手強化している。		
これまでの見直しや改善等の経過	激励金の交付要綱について、平成31年度に交付金額の変更や文言の整理等、一部改正を行った。また、広報おとつへの掲載、ツイッター等SNSを活用した当該事業の周知PR活動を実施している。		
項目別評価	評価	評価理由	
妥当性 (実施主体又は手段は妥当か)	<input checked="" type="checkbox"/> A. 妥当である <input type="checkbox"/> B. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> D. 妥当ではない	競技スポーツの普及・促進を図るため、本市の代表として、国際大会や全国大会に出場する選手に対して、本市が激励金を交付する事は妥当である。	
有効性 (事業分析の「成果」欄に記載の成果は上がっているか)	<input type="checkbox"/> A. 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B. やや上がっている <input type="checkbox"/> C. あまり上がっていない <input type="checkbox"/> D. 上がっていない	全国大会や世界大会出場者を市ホームページ等で広く市民に周知することにより、市民へのスポーツの関心を高める。	
効率性 (事業手法は効率的であるか。)	<input type="checkbox"/> A. 高い <input checked="" type="checkbox"/> B. やや高い <input type="checkbox"/> C. やや低い <input type="checkbox"/> D. 低い	競技者のモチベーションを高め、競技スポーツの活性化を図る上で励みとなる事業である。	
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画どおり事業を進めることが適当 <input type="checkbox"/> 2. 事業の進め方に改善が必要 <input type="checkbox"/> 3. 事業規模の見直しが必要 <input type="checkbox"/> 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要		

施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献している <input type="checkbox"/> B. やや貢献している <input type="checkbox"/> C. あまり貢献していない <input type="checkbox"/> D. 貢献していない	国際・全国大会へ出場する選手へ激励金を交付する事は、選手のモチベーション向上に寄与するとともに、出場選手を広く市民に周知することで、本市のスポーツの活性化に貢献している。
---------	--	---

<6. 今後の方向性> ACTION

方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 2. 見直しの上で継続 (<input type="checkbox"/> 2-1. 拡充・重点化 <input type="checkbox"/> 2-2. 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-3. 効率化 <input type="checkbox"/> 2-4. 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 2-5. 統合 <input type="checkbox"/> 2-6. その他) <input type="checkbox"/> 3. 終期の設定 <input type="checkbox"/> 4. 終了 () <input type="checkbox"/> 5. 休止 <input type="checkbox"/> 6. 廃止	<input type="checkbox"/> 2-1. 拡充・重点化 <input type="checkbox"/> 2-2. 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-3. 効率化 <input type="checkbox"/> 2-4. 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 2-5. 統合 <input type="checkbox"/> 2-6. その他
部局長コメント	激励金を交付し出場選手を激励することで、選手の競技力の向上や市民へのスポーツへの関心を高められ、本市のスポーツ振興に大きく寄与している事業である。今後も引き続き全国大会等出場選手を市ホームページ等で広く周知し交付事業を継続していくこと。	

<7. 評価分析> ※成果増減率、コスト増減率は対前年度比

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
目標達成率	指標1	240.00 %	120.00 %	60.00 %
	指標2	- %	- %	- %
成果増減率	指標1	- %	-50.00 %	-50.00 %
	指標2	- %	%	%
活動単位コスト	指標1	38 千円	37 千円	34 千円
	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位コスト	指標1	359 千円	662 千円	1,078 千円
	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増減率	- %	+84.02 %	+62.89 %	

令和 2年度 事務事業評価シート

[令和元年度事後評価]

整理番号	69		
部局名	市民部	所属名	市民スポーツ課
事務事業名	00839 学校体育施設開放事業	所属長	足立 寿通
		記入者	杉本 光洋

< 1. 基本事項 >

総合計画の位置付け	区分	コード	名称	根拠法令等	スポーツ基本法、昭和51年文部事務次官通知
	方針	02	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り		
	政策	04	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします	関連する個別計画	大津市スポーツ推進計画
	施策	01	スポーツの普及・振興		
	視点	99	その他		
重事	99	その他			

関連事業	コード	事務事業名称	コード	所属名称

予算事業	会計	枠	事業種別	予算事業名	始期・終期
	一般会計	管理	評価対象事業	学校体育施設開放事業費	

事業の概要
 近年、生活水準の向上や自由時間の増大により、スポーツ活動に対する市民の欲求が高まっており、この要請に応えるため、市立小学校36校の体育館と運動場、また、市立中学校10校の体育館を学校教育に支障のない範囲で開放している。学校開放の運営にあたっては、各学校に「学校体育施設開放運営委員会」を設置し管理運営を委託している。

運営方法 直営 指定管理者 民間委託 出資団体委託 補助金交付 その他 (地域の団体への委託)

< 2. 事業分析 > PLAN

目的 (何のために)	市民が日常生活において身近にスポーツ活動を行えるために
対象 (何又は誰を)	市民のスポーツ活動を
手段 (どのようなやり方で)	各小中学校体育施設開放運営委員会に運営を委託して、学校体育施設を教育に支障のない範囲において開放することにより
成果 (どのような状態にするのか)	市民のスポーツ活動の充足、運動・スポーツ実施率向上に寄与する。

< 3. 経費 > DO

		平成29年度 決算額(千円)	平成30年度 決算額(千円)	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 見込額(千円)	備考
直接経費 A		12,688	11,662	12,007	10,334	16,947	
人件費 B		5,853	5,113	5,193	5,544	5,544	
事業費合計 A+B		18,541	16,775	17,200	15,878	22,491	
事業費の内訳	国	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	
	その他	7,046	5,679	3,043	3,094	3,094	照明料収入
	一般財源	11,495	11,096	14,157	12,784	19,397	
職員数(人)		1.29	0.70	0.92	0.92	0.92	
職員数の内訳	正規	0.54	0.60	0.52	0.52	0.52	
	嘱託	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	
	臨時	0.75	0.10	0.30	0.40	0.40	

< 4. 指標 > DO

		指標名	単位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
活動指標	1	小学校開放校数	校	目標	36	36	36	36	36	
				実績	36	36	36	-	-	
	市内36小学校(葛川小を除く)を開放している。									
	2	中学校開放校数	校	目標	10	10	10	10	10	
実績				10	10	10	-	-		
市内18校の内10校を開放している。										
成果指標	1	小学校開放利用人数(運動場、体育館)	人	目標	774,000	774,000	774,000	580,500	774,000	
				実績	633,861	640,473	629,300	-	-	
	小学校開放の利用人数(運動場、体育館)									
	2	中学校開放利用人数(体育館)	人	目標	42,000	42,000	42,000	31,500	42,000	
実績				35,960	38,783	36,205	-	-		
中学校開放の利用人数(体育館)										

令和 2年度 事務事業評価シート

[令和元年度事後評価]

整理番号	70				
部局名	市民部	所属名	市民スポーツ課	所属長	足立 寿通
事務事業名	00840	社会体育施設管理運営事業	記入者	杉本 光洋	

<1. 基本事項>

総合計画の位置付け	区分	コード	名 称	根 拠 法令等	スポーツ基本法
	方針	02	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り		
	政策	04	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします	関連する 個別計画	大津市スポーツ推進計画
	施策	01	スポーツの普及・振興		
	視点	99	その他		
重事	99	その他			

関連事業	コード	事務事業名称	コード	所属名称

予算事業	会計	枠	事業種別	予算事業名	始期・終期
	一般会計	管理	評価対象事業	社会体育施設管理運営費	

事業の概要
市民のスポーツ・レクリエーションの普及振興、健康の保持増進を図るため、市民プール・市民運動広場・市民体育館・格技場・乗馬場・キャンプ場・ランニングコース・オリエンテーリングコースを設置している。
平成18年度より市民プール・大谷乗馬場について指定管理者制度を導入し、平成30年度からは富士見市民温水プールについてPFI手法を活用し、運営している。

運営方法 直営 指定管理者 民間委託 出資団体委託 補助金交付 その他（地元団体への委託）

<2. 事業分析> PLAN

目的 (何のために)	市民のスポーツ・レクリエーションの普及振興、健康の保持増進を図るため
対象 (何又は誰を)	社会体育施設の管理運営を
手段 (どのようなやり方で)	指定管理施設については選定した指定管理者に、市民運動広場については、運営委員会に業務を委託することで
成果 (どのような状態にするのか)	市民が日常的にスポーツ・レクリエーション活動に取り組むことができ、運動・スポーツ実施率の向上が図られ、健康の保持増進が図られる。

<3. 経費> DO

		平成29年度 決算額(千円)	平成30年度 決算額(千円)	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 見込額(千円)	備 考
直接経費 A		71,608	333,422	174,232	162,675	184,018	
人件費 B		6,068	6,068	11,039	11,039	11,039	
事業費合計 A+B		77,676	339,490	185,271	173,714	195,057	
事業費 の財源 内 訳	国	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	
	その他	6,306	29,131	43,075	37,023	37,023	体育施設等使用料
	一般財源	71,370	310,359	142,196	136,691	158,034	
職員数(人)		0.74	0.74	1.33	1.33	1.33	
職員数 の内訳	正規	0.74	0.74	1.33	1.33	1.33	
	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

<4. 指標> DO

		指 標 名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
活動指標	1	市民運動広場等の数	施設	目標	36	36	36	36	36
				実績	36	36	36	-	-
	運動広場等、体育館、プール、格技場、乗馬場、キャンプ場等の施設の数								
	2			目標					
			実績						
成果指標	1	市民運動広場等の利用人数	人	目標	384,000	384,000	384,000	320,000	384,000
				実績	341,116	320,383	348,999	-	-
	運動広場等、体育館、プール、格技場、乗馬場、キャンプ場等の利用者数								
	2			目標					
			実績						

<5. 評価> CHECK

事業を取りまく社会環境の状況	老朽施設が増える中、市の財政状況や公共施設マネジメント等を考慮し、利用者の要望に応えられるよう計画的な維持管理が求められている。	
これまでの見直しや改善等の経過	平成18年から市民プール、大谷乗馬場に指定管理者制度導入。平成30年10月から大津市初となるPFI事業により富士見市民温水プールを開設。	
項目別評価	評価	評価理由
妥当性 (実施主体又は手段は妥当か)	<input checked="" type="checkbox"/> A. 妥当である <input type="checkbox"/> B. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> D. 妥当ではない	市民にスポーツ・レクリエーションの場として提供する事業であり、妥当である。
有効性 (事業分析の「成果」欄に記載の成果は上がっているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A. 上がっている <input type="checkbox"/> B. やや上がっている <input type="checkbox"/> C. あまり上がっていない <input type="checkbox"/> D. 上がっていない	富士見市民温水プールが新築移転したことに伴い利用者数が大幅に増加し、前年度比約2万9千人増となった。当施設の認知度も高まってきており、今後も利用者数の増加が見込まれる。
効率性 (事業手法は効率的であるか。)	<input type="checkbox"/> A. 高い <input checked="" type="checkbox"/> B. やや高い <input type="checkbox"/> C. やや低い <input type="checkbox"/> D. 低い	直営、指定管理者、地元へ運営委員会に委託するなど、施設の実情に合わせて管理運営している。市民が利用しやすい運営とコスト削減を両立させるため、今後も民間ノウハウを生かした運営方式の導入を検討する。
総合評価	<input type="checkbox"/> 1. 計画どおり事業を進めることが適当 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 事業の進め方に改善が必要 <input type="checkbox"/> 3. 事業規模の見直しが必要 <input type="checkbox"/> 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要	

施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献している <input type="checkbox"/> B. やや貢献している <input type="checkbox"/> C. あまり貢献していない <input type="checkbox"/> D. 貢献していない	様々な社会体育施設を運営し、市民にスポーツの場を提供することで、スポーツの普及・振興に貢献している。
---------	--	--

<6. 今後の方向性> ACTION

方向性	<input type="checkbox"/> 1. 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 見直しの上で継続 (<input type="checkbox"/> 2-1. 拡充・重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2. 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-3. 効率化 <input type="checkbox"/> 2-4. 簡素化・縮小 <input type="checkbox"/> 2-5. 統合 <input type="checkbox"/> 2-6. その他) <input type="checkbox"/> 3. 終期の設定 <input type="checkbox"/> 4. 終了 () <input type="checkbox"/> 5. 休止 <input type="checkbox"/> 6. 廃止	市民のスポーツ・レクリエーションの普及振興及び健康の保持増進を図るため、引き続き施設の適切な維持管理、運営を行うとともに、市民の利便性とコスト削減を両立させるため、直営施設への指定管理者制度の導入を検討していく。
部局長コメント	指定管理者制度導入施設においては、指定管理者との連携を強化のうえ、常時利用者ニーズの把握に努めるとともに、利用者拡大、サービス向上に取り組むこと。また、社会体育施設の維持管理については、市民が安全で安心して利用できるよう計画的な修繕・改修に努め、より効果的かつ効率的な運営ができるよう事業実施手法を検討していくこと。	

<7. 評価分析> ※成果増減率、コスト増減率は対前年度比

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標達成率	指標1	88.83 %	83.43 %	90.88 %
	指標2	- %	- %	- %
成果増減率	指標1	- %	-6.07 %	+8.93 %
	指標2	- %	%	%
活動単位コスト	指標1	2,157 千円	9,430 千円	5,146 千円
	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位コスト	指標1	0 千円	1 千円	0 千円
	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増減率		- %	+365.34 %	-49.90 %

令和 2年度 事務事業評価シート

[令和元年度事後評価]

整理番号	71		
部 局 名	市民部	所 属 名	市民スポーツ課
事務事業名	00842 比良げんき村管理事業	所 属 長	足立 寿通
		記 入 者	杉本 光洋

< 1. 基本事項 >

総合計画の位置付け	区分	コード	名 称	根 拠 法令等	天津市立野外活動施設条例
	方針	02	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り		
	政策	04	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします	関連する個別計画	天津市スポーツ推進計画
	施策	01	スポーツの普及・振興		
	視点	99	その他		
重事	99	その他			

関連事業	コード	事務事業名称	コード	所属名称

予算事業	会計	枠	事業種別	予算事業名	始期・終期
	一般会計	管理	評価対象事業	比良げんき村管理事業費	

事業の概要
比良げんき村における野外活動を通じて、市民のスポーツ・レクリエーションの振興を図る。

運営方法 直営 指定管理者 民間委託 出資団体委託 補助金交付 その他 (指定管理(H20~))

< 2. 事業分析 > PLAN

目的 (何のために)	豊かな自然を活かした野外活動施設のなかで、青少年の健全な育成と、市民のスポーツ・レクリエーションの普及振興を図るため
対象 (何又は誰を)	利用者に対して
手段 (どのようなやり方で)	指定管理者の民間のノウハウを活かして自然体験・環境学習の場の提供をすることにより
成果 (どのような状態にするのか)	青少年の健全な育成と、市民のスポーツ・レクリエーションへの参加が図られる。

< 3. 経費 > DO

		平成29年度 決算額(千円)	平成30年度 決算額(千円)	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 見込額(千円)	備 考
直接経費 A		18,806	17,896	19,867	17,611	19,286	
人件費 B		984	1,230	1,660	1,660	1,660	
事業費合計 A+B		19,790	19,126	21,527	19,271	20,946	
事業費の内訳	国	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	19,790	19,126	21,527	19,271	20,946	
職員数(人)		0.12	0.15	0.20	0.20	0.20	
職員数の内訳	正規	0.12	0.15	0.20	0.20	0.20	
	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

< 4. 指標 > DO

		指 標 名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
活動指標	1	げんき村の利用日数	日	目標	100	100	100	83	100	
				実績	115	138	148	-	-	
	キャンプ場利用があった日数。									
	2	天体観測施設の開場日数	日	目標	100	100	100	83	100	
実績				62	87	73	-	-		
プラネタリウム、天体望遠鏡の利用があった日数。										
成果指標	1	げんき村利用人数(キャンプ場)	人	目標	5,500	5,500	5,500	4,583	5,500	
				実績	6,925	5,971	6,640	-	-	
	指定管理者からの報告による。									
	2	天体観測施設の利用者数	人	目標	1,500	1,500	1,500	1,250	1,500	
実績				782	803	786	-	-		
指定管理者からの報告による。										

